

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

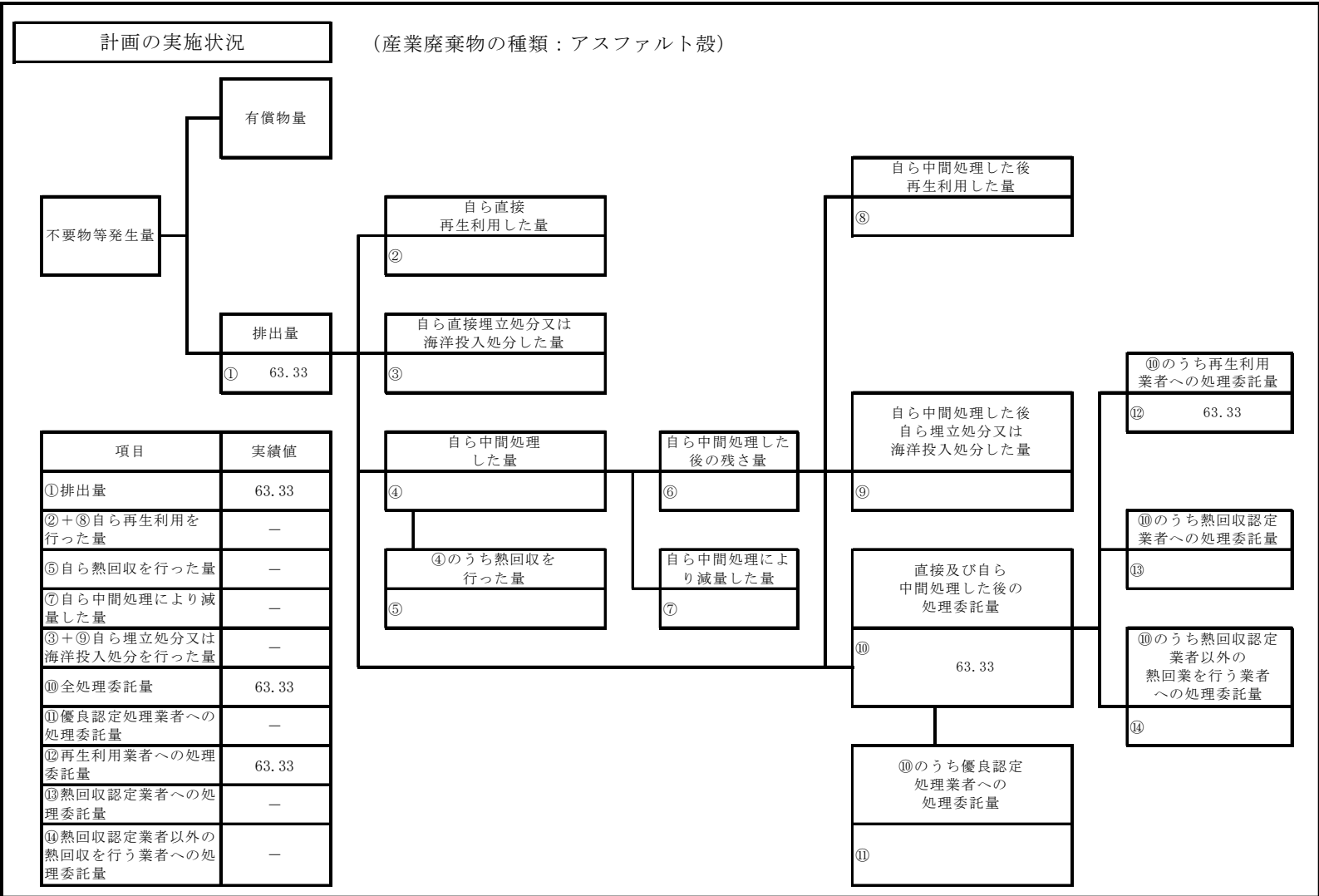
(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書				
令和 7 年 6 月 25 日				
鳥取市長 様				
提出者				
住 所 鳥取県八頭郡八頭町南379番地8				
氏				
株式会社 竹 内 組				
代表取締役 竹内 秀彦				
電話番号 0858-84-3279				
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。				
事業場の名称	株式会社 竹内組			
事業場の所在地	鳥取県八頭郡八頭町南379番地8			
事業の種類	総合建設業			
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日			
産業廃棄物処理計画における目標値				
	項目	目標値	項目	目標値
	排出量	1,126 t	全処理委託量	1,126 t
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1,126 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t

	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄				

(日本産業規格 A列4番)

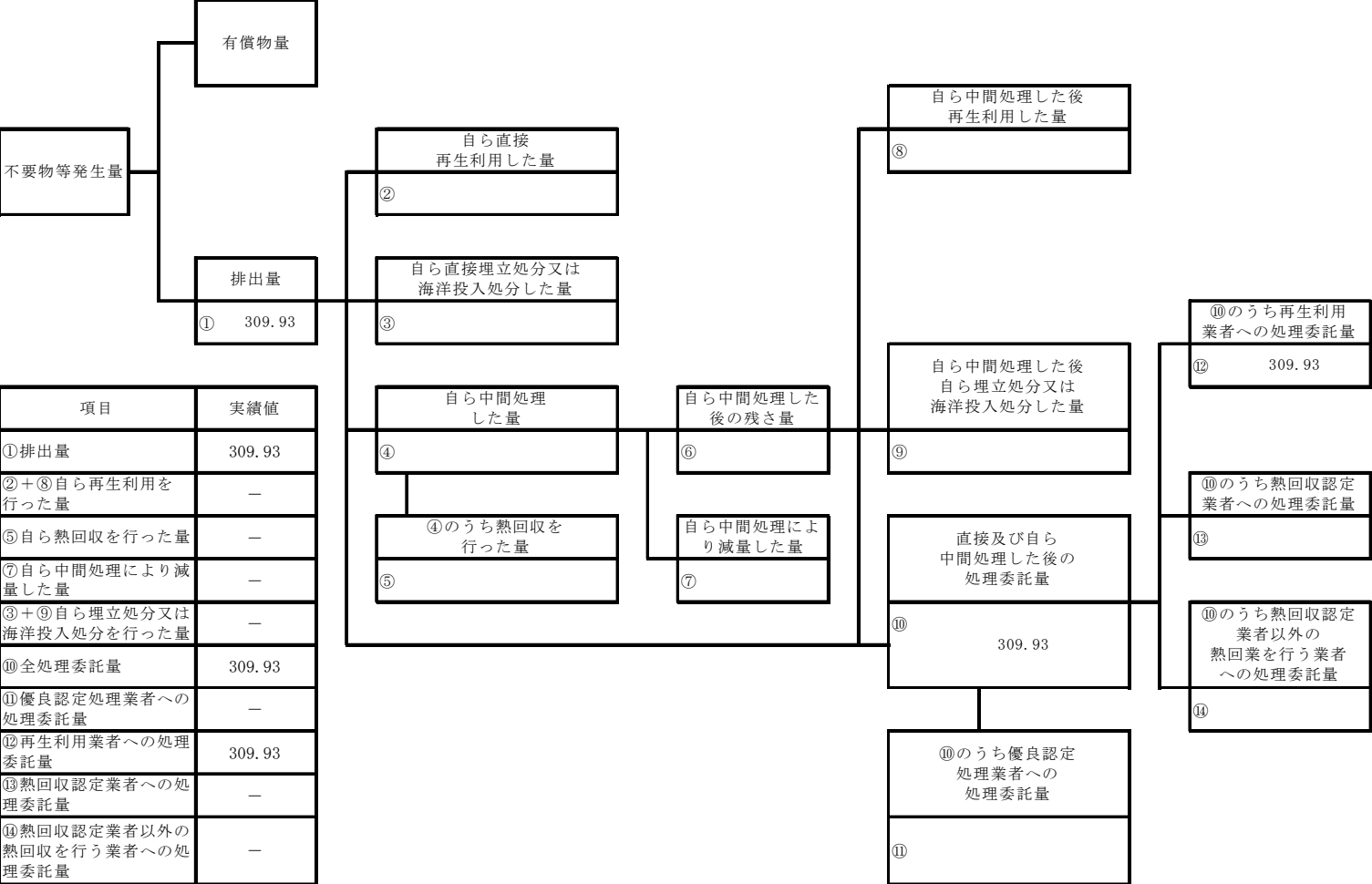
(第2面)



(第2面)

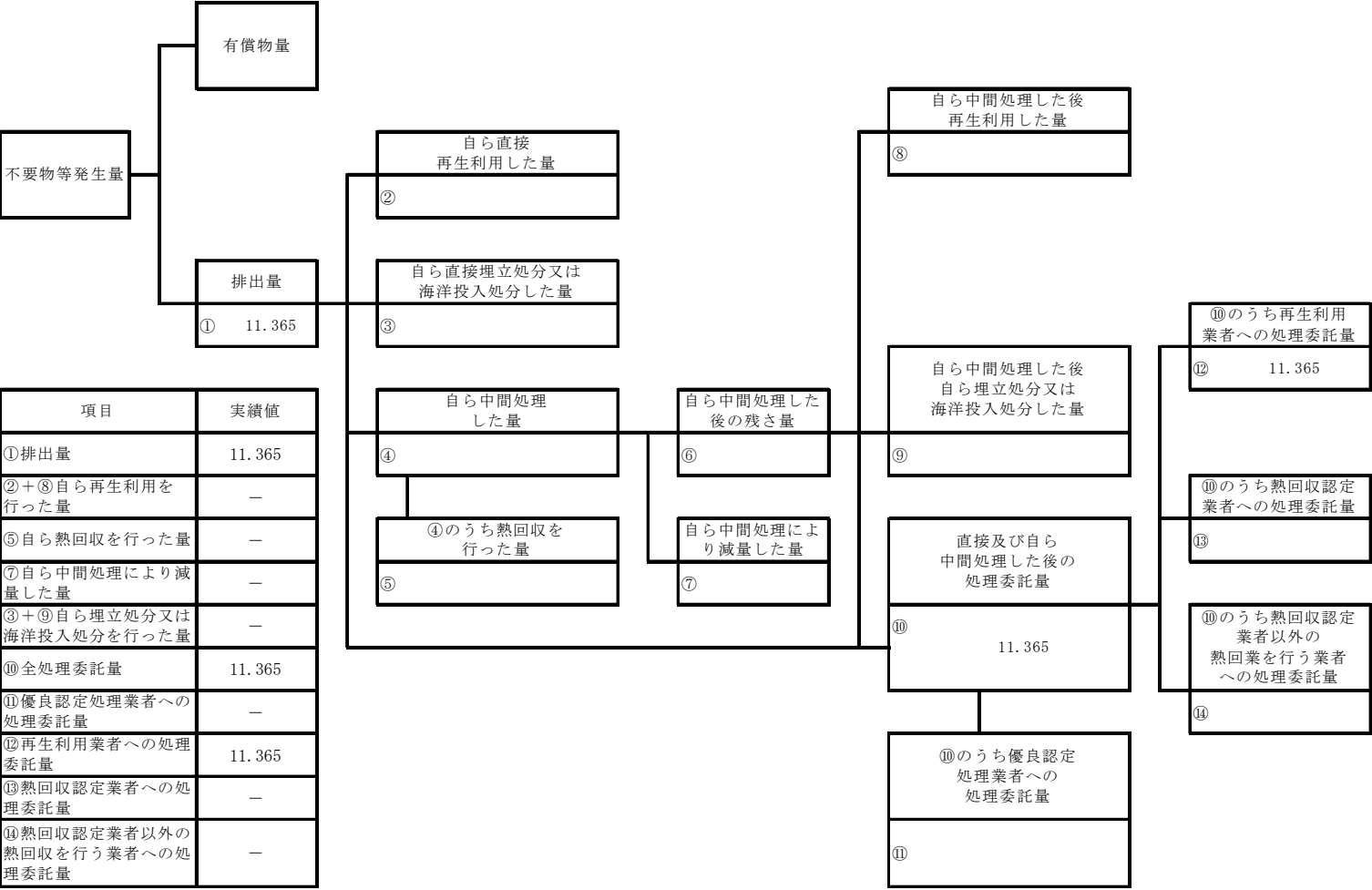
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：コンクリート殻)



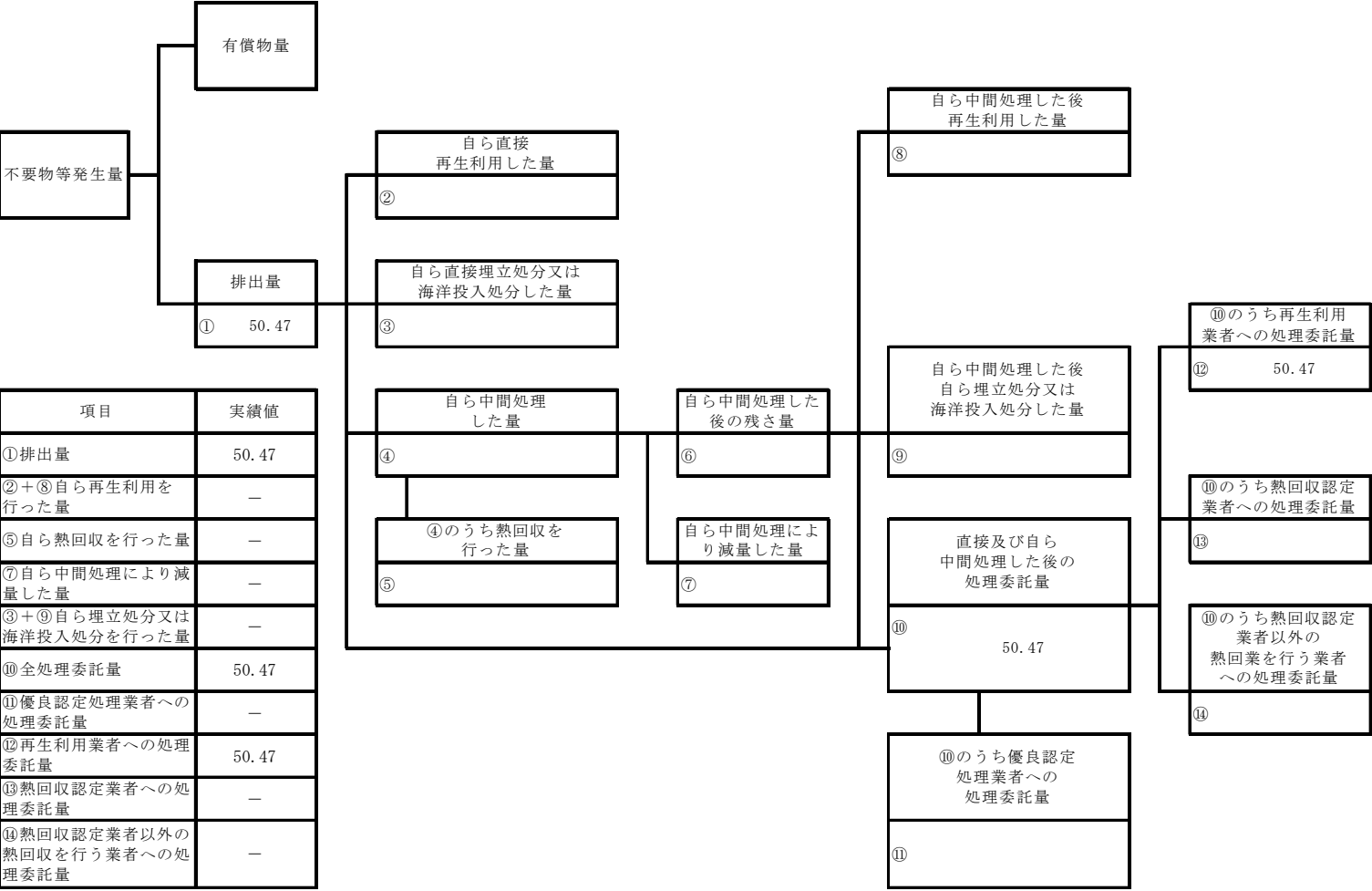
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



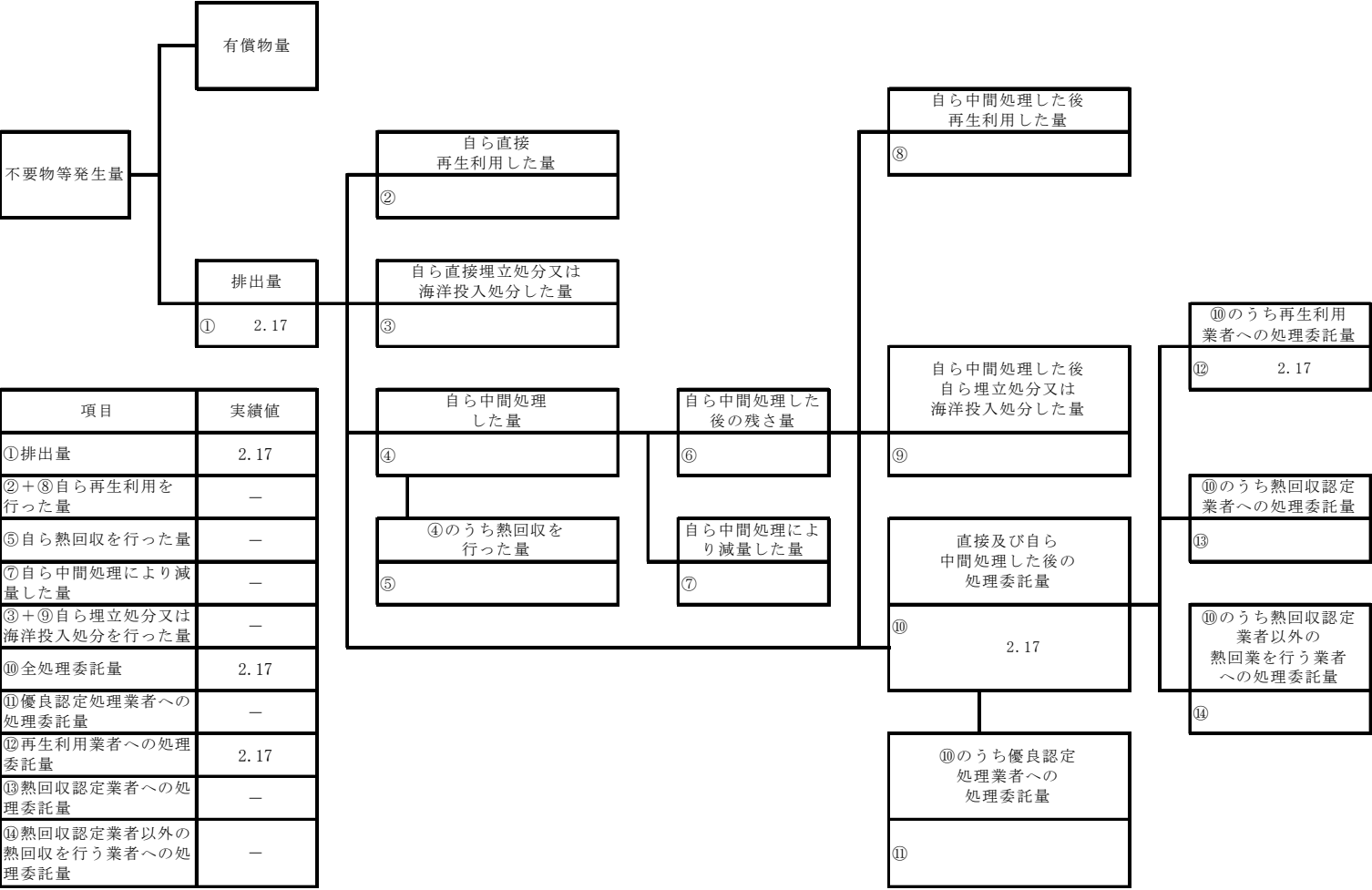
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)



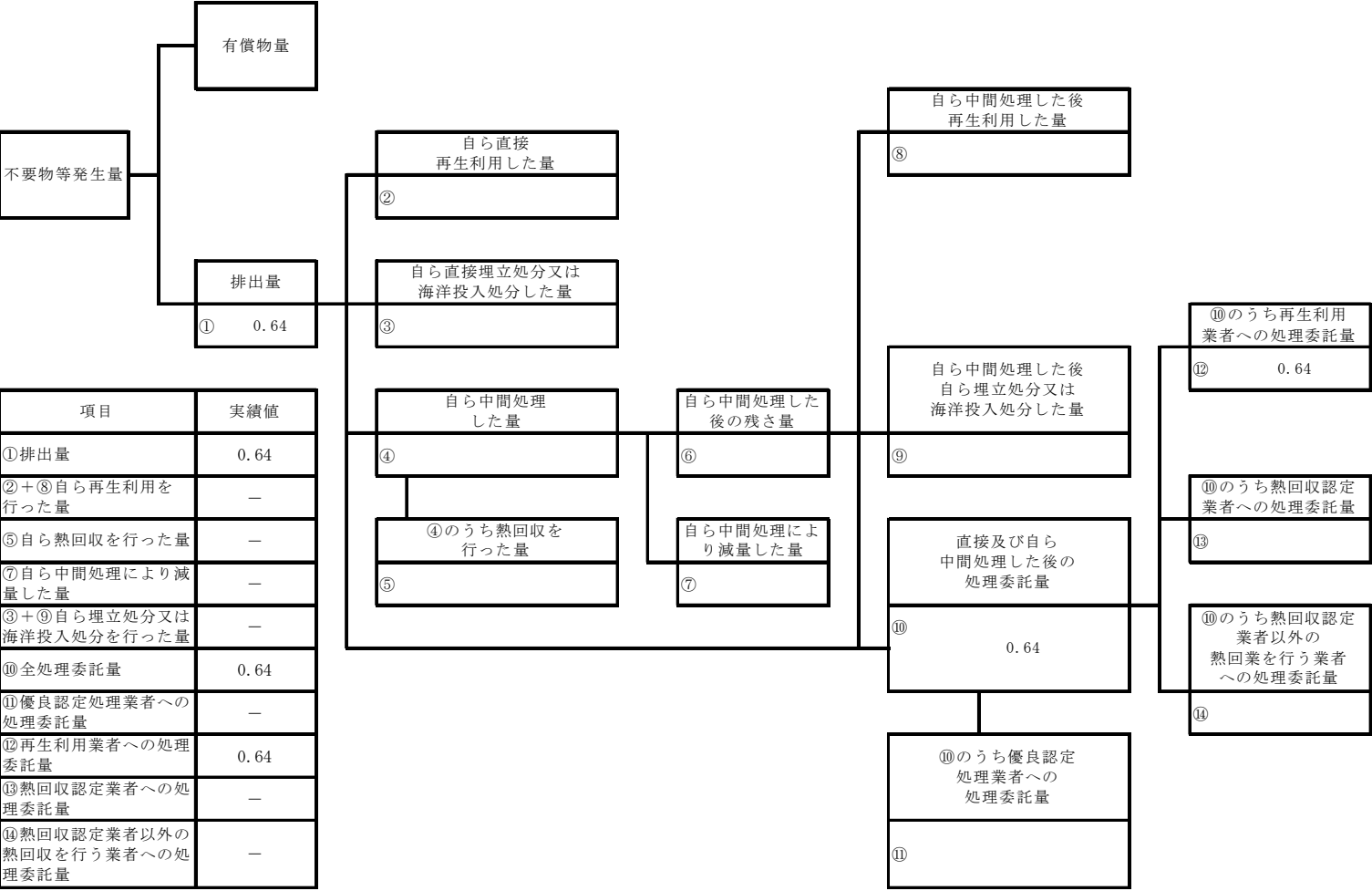
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物)



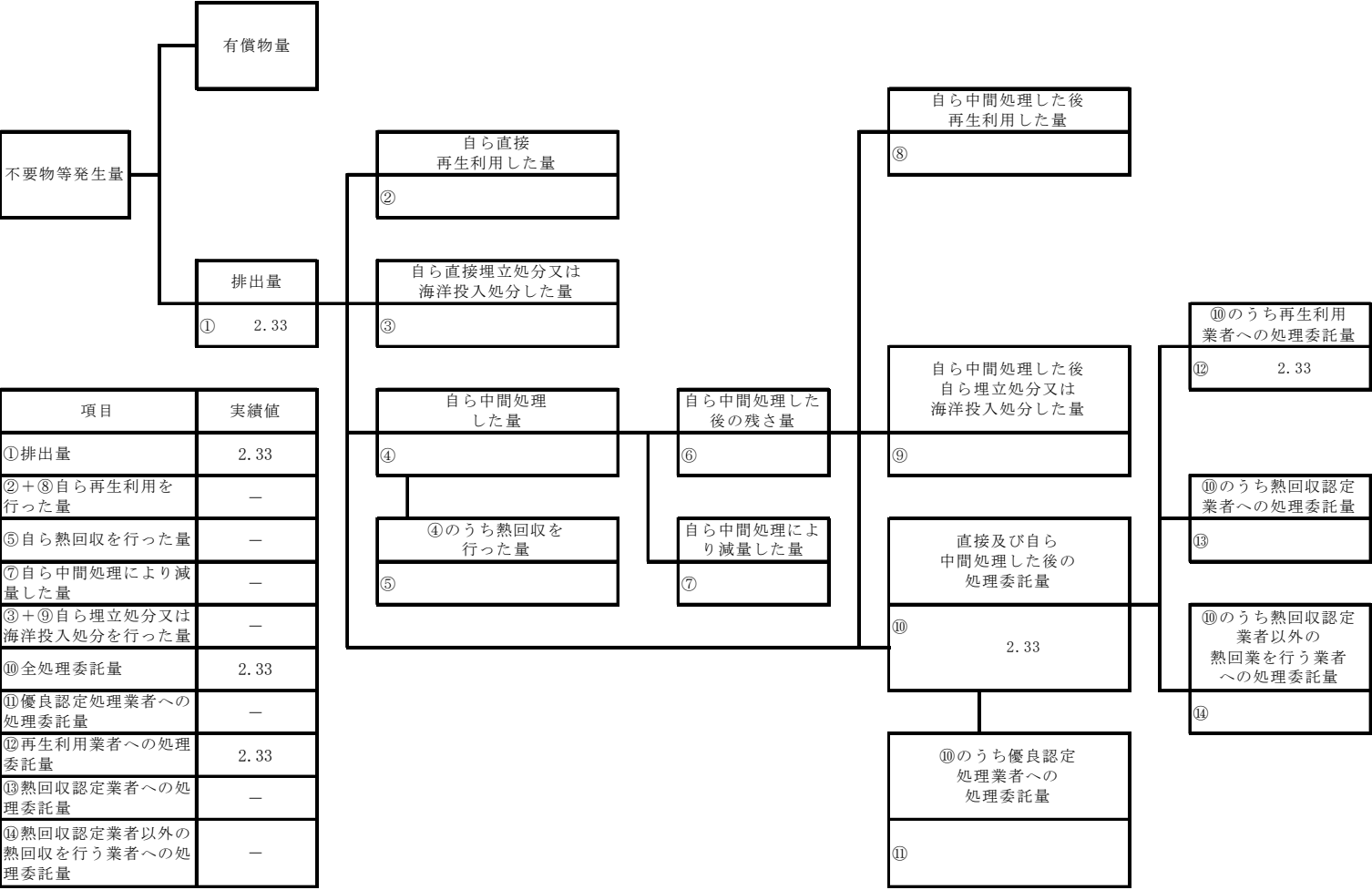
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)



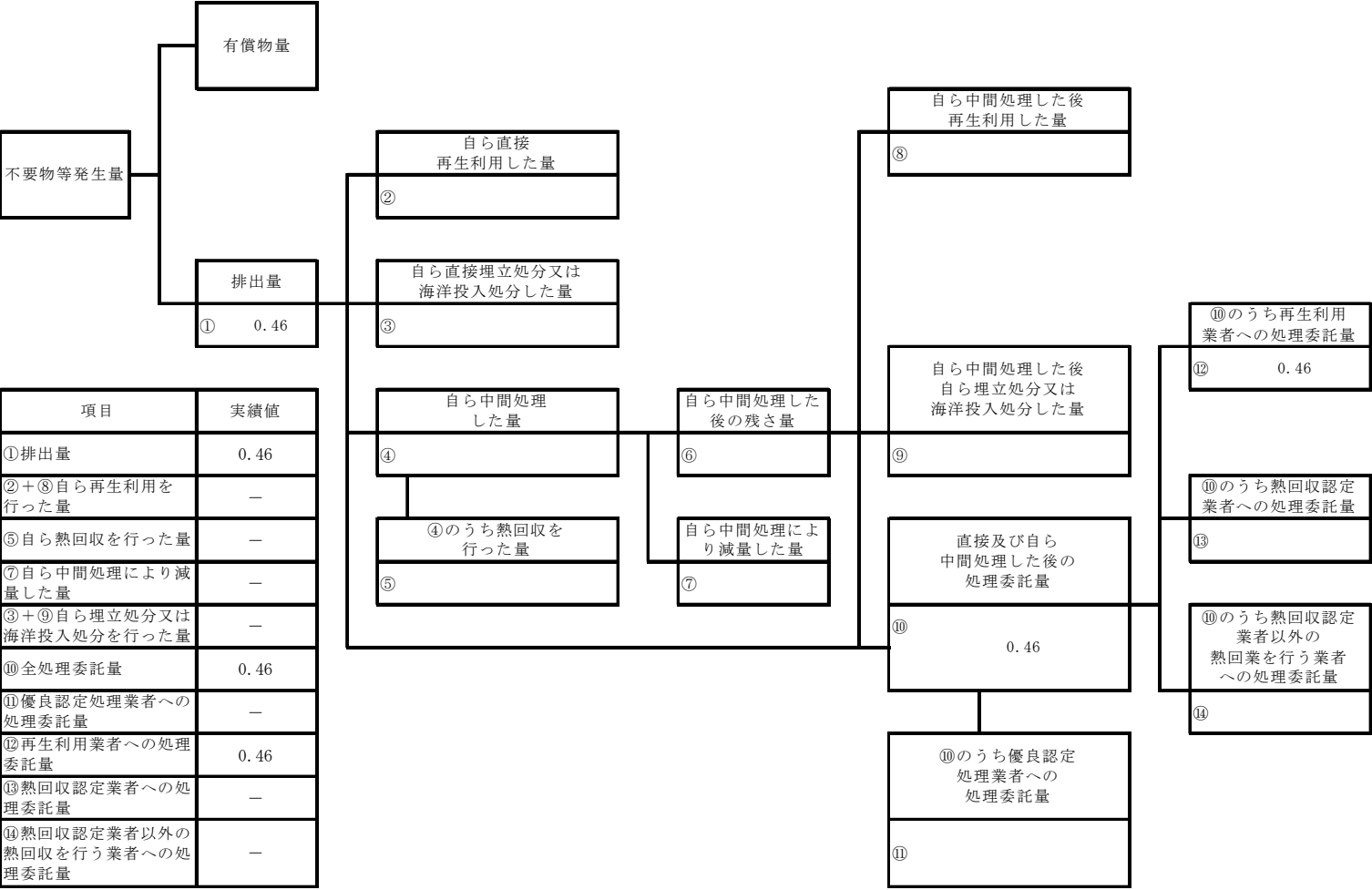
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設汚泥)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：石膏ボード)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 1.36

自ら直接
再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③

自ら中間処理
した量

④

④のうち熱回収を
行った量

⑤

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩

1.36

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫

1.36

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭

項目	実績値
①排出量	1.36
②+⑧自ら再生利用を行 った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減 量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	1.36
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理 委託量	1.36
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	—

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：がれき類)

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 14.72

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩ 14.72

⑪

⑫ 14.72

⑬

⑭

項目	実績値
①排出量	14.72
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	14.72
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	14.72
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

- 第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
- (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。